



PRESS RELEASE

令和 7 年 2 月 28 日

妊産婦の自殺や子どもの虐待を防ぐために
母と子のメンタルヘルスケア研修会 入門編
「産後うつ等の早期発見・対応に向けて」を開催
「瀬戸内市トライアル」のデータも紹介

◆発表のポイント

- ・妊娠中から切れ目なくハイリスク妊産婦の支援を始める「岡山モデル」も 15 年を迎え、全国的に増加している虐待通告・相談事例の件数が、岡山県では抑制傾向となっています。
- ・このような支援を行うスタッフの増加を期待して、日本産婦人科医会が全国展開している「母と子のメンタルヘルスケア研修会」入門編を開催します。
- ・今回は、瀬戸内市で実施している、保健師が母子手帳の交付時に質問票により聞き取ったデータから産後うつを予測するトライアル（瀬戸内市トライアル）を紹介します。

2011 年から始まった社会的ハイリスク妊産婦への支援システム「岡山モデル」も 15 年を迎えました。妊娠中から切れ目なくハイリスク妊産婦の支援を始めることで、岡山県では、全国的に見られる虐待通告・相談事例の件数の増加とは反対に抑制傾向となっています。妊産婦の自殺や子どもの虐待を防ぐためには、社会的ハイリスク妊産婦への支援を行う医療・保健・福祉機関など多くのスタッフが必要です。

この度、このようなメンタルヘルスの課題を持つ妊産婦や子育て中の母親への支援を連携して行うことができるスタッフが増えることを期待して、「母と子のメンタルヘルスケア研修会（入門編）」を開催します。

研修会では、岡山県産婦人科医会理事が、「岡山モデル」の紹介、また、瀬戸内市で実施している、保健師が母子手帳の交付時に質問票により聞き取ったデータから産後うつを予測するトライアル（瀬戸内市トライアル）を紹介します。さらに、母子のメンタルヘルスに詳しい精神科医が、出産後の「エジンバラ産後うつ病質問票」など 3 つの質問紙を使用した支援の方法などを解説し、模擬ケースを検討する研修を実施します。

妊産婦の医療とケアに携わるすべての医療・行政スタッフにご参加いただき、妊産婦のメンタルヘルスの基本的な知識や対応を学び、実際の現場での重層的な支援が広がることを目標としています。

また、本研修会は助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢ認証制度における申請要件となる研修として承認されます。アドバンス助産師の方々は奮ってご参加ください。

『Zoom』を使用したオンラインでの公開セミナーのため、パソコン、スマートフォン、タブレットなどをお持ちでしたらどこからでも参加いただけます。



PRESS RELEASE

<開催概要>

1. 名 称 : 「母と子のメンタルヘルスケア研修会」 入門編
産後うつなどの早期発見・対応に向けて
2. 日 時 : 2025 年 3 月 20 日 (木・祝) 13:00~17:00 (オンライン開催)
3. 対 象 者 : 産科・精神科・小児科医療機関の医師、助産師、看護師、保健師、
精神保健福祉士などの医療従事者および保健福祉行政職員、医療系学生、
その他、妊産婦や子育て中の母親への支援の関係者を対象
4. 申込方法 : 母と子のメンタルヘルスケア (MCMC) サイト <https://mcmc.jaog.or.jp/>
よりお申し込みください。※締め切り: 3 月 13 日 (木) まで
5. 参加費用 : 3,000 円 (事前の e-Learning 受講、受講修了証発行に関する事務手数料などとして)

<補足>

詳しい情報は、岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室ホームページをご参照ください。

URL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>

◆研究者からのひとこと

中塚研究室では、多くの研究者や学生がリプロダクションやジェンダーについて研究しています。気軽にご連絡ください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>



中塚教授

<お問い合わせ>

岡山大学学術研究院保健学域
教授 中塚幹也

岡山大学大学院保健学研究科
「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局
(電話番号・FAX) 086-235-6538
(メール) josan@cc.okayama-u.ac.jp



岡山大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



MCMC日本産婦人科医会・岡山県産婦人科医会

「母と子のメンタルヘルスクエア研修会」入門編

産後うつ等の 早期発見・対応に向けて

申込方法
母と子のメンタルヘルスクエア（MCMC）サイト
<https://mcmc.jaog.or.jp/workshops/detail/110>
2025年1月6日(月)申込開始
2025年3月13日(木)締め切り

参加費
e-Learning受講及び受講修了証発行
に関する事務手数料 3,000円
地域研修会費 無料
母と子のメンタルヘルスクエア（MCMC）のサイトで
お支払い



2025年**3月20日(木・祝)**
13:00～17:00
Zoom オンラインセミナー
定員 60名

13:00～13:10 あいさつ
岡山県産婦人科医会 会長 江尻孝平

13:10～13:40
社会的ハイリスク妊産婦とメンタルヘルス
妊娠初期の背景から産後を予測する ～瀬戸内市トライアルから～
岡山大学学術研究院保健学域
岡山県産婦人科医会 **中塚幹也**

- ・アドバンス助産師（クリニカルラダーレベルⅢ認証）の申請要件の研修
- ・公認心理師の認定制度における専門研修に認定されています

13:50～14:50 質問票を使用した面接（ロールプレイ）
15:00～16:30 事例検討（グループワーク）
16:30～16:45 質疑応答・総括
九州大学病院 子どものこころの診療部 **山根謙一**

16:45～17:00 あいさつ・アンケート依頼



2030年に向けて、世界が合意した「持続可能な開発目標」です

3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を實現しよう



**リプロ
カフェ**

岡山大学「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム
岡山大学大学院保健学研究科 育成プログラム事務局
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1
Phone & Fax:086-235-6538
E-mail:josan@cc.okayama-u.ac.jp
助産ネットURL:<http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/>